

アンケート結果

質問1 第12期かわさき犬・猫愛護ボランティアとしての活動実績はどの程度ですか。

	人数	比率
1 活動していない、ほとんど活動していない	50	60%
2 月1～2回程度活動している	16	19%
3 週1～2回程度活動している	13	16%
4 毎日活動している	4	5%
回答者数	83	100%

質問2 現在、具体的にどのような活動をされていますか。(複数回答)

	人数	比率
1. 犬、猫等の適正飼養及び動物愛護思想の普及啓発	8	22%
2. 犬、猫等の譲渡し制度への協力	9	25%
3. センターの業務支援・運営協力	11	31%
4. 災害時における、川崎市が行う犬、猫等の動物の避難、保護等に係る協力	1	3%
5. その他 具体的に（	18	50%
回答者数	36	100%

その他の回答について

- ・ Kawasaki Network 猫部
 - ・ かわさき高齢者とペットの問題研究会
 - ・ 動物病院でのお手伝い（掃除など）
 - ・ 個人宅で保護猫のお世話
 - ・ 地域猫活動（TNR）
 - ・ 近所の独居高齢者のペットのお世話 ほか
- ※Kawasaki Network 猫部とかわさき高齢者とペットの問題研究会は、かわさき犬・猫愛護ボランティアが有志で集まって行っている活動グループです。

質問3 今後、活動していきたいと思っていることはありますか。(複数回答)

	人数	比率
1. 犬、猫等の適正飼養及び動物愛護思想の普及啓発	13	22%
2. 犬、猫等の譲渡し制度への協力	27	47%
3. センターの業務支援・運営協力	22	38%
4. 災害時における、川崎市が行う犬、猫等の動物の避難、保護等に係る協力	19	33%
5. その他 具体的に（	6	10%
回答者数	58	100%

その他の回答について

- ・ 預かりボランティア
- ・ 高齢者が飼っているペットのお世話 ほか

質問4 現在、ボランティア活動を行う上でお困りのことがあれば教えてください。

(複数回答)

	人数	比率
1. 特に困っていることはない。	25	30%
2. 活動をする時間がない。	12	14%
3. 活動するのに人手が足りない。	3	4%
4. 何をしたらいいのかわからない。	35	42%
5. その他 ()	16	19%
回答者数	83	100%

その他の回答について

○業務支援ボランティアについて

- ・譲渡会の休止により、センターでの活動がなく、何をしたらいいかわからない。
- ・業務支援ボランティアに参加したいが、募集枠がない。

○地域猫活動について

- ・地域猫活動の認知度が低い。
- ・地域猫活動をしているが、猫を危険な屋外にリリースすることに抵抗がある。
- ・地域住民との摩擦
- ・川崎区で活動できる人が少ない。

○その他

- ・活動をする際に、身分を証明するためのサポーター登録証がほしい。
- ・やりたい気持ちはあるものの、何ができるかわからなかったり、時間や条件が合わなかったりする。